科目区分	専門分野	授業科目	老年看護援助論演習
講師名		実務経験の有無	有
単位数（時間）	1 単位（15 時間）	開講年次	2 年次　第 1 学期
授業概要 ＊講師からのメッセージ	1 年次の共通基本技術（看護過程の基礎）での学びを土台に、加齢による機能低下など老年期の特徴をふまえて看護過程を展開することを学ぶ授業です。 成人・老年看護学実習Ⅰ(対象理解/看護過程の展開)につながります。		

目的：健康障害を持つ高齢者の看護過程の展開方法を理解する
目標：１．健康問題を持った老年期の状態をアセスメントできる
　　２．それぞれの健康状態に応じた日常生活への援助方法を計画できる

回	授　業　内　容	授業方法
1	１．疾患の理解（糖尿病のある脳梗塞患者）	講義
２・３	２．老年期および回復期における情報分析 １）老年期および回復期の特徴 ２）データーベースを活用した情報収集 （加齢による変化、生活史、生活行動） ３）老年期および回復期の患者の特徴を捉えた情報分析 ４）理論を用いた情報分析	講義 演習 グループワーク
４・５	３．アセスメントと看護計画立案 １）看護の焦点と全体像（関連図の作成） ２）目標志向型思考	演習 演習 グループワーク
6 7（45 分）	４．発表と振り返り １）どんな情報収集が適切だろうか ２）アセスメントと看護計画について	講義 演習 発表
評価方法	課題 80%、受講状況（出席・態度・提出物）20%　　評価基準参照	
テキスト	医学書院：系統看護学講座　専門分野　老年看護学 医学書院：系統看護学講座　専門分野　老年看護　病態・疾患論 医学書院：ＮＡＮＤＡ−Ⅰ看護診断定義と分類	
参考図書	ヌーベルヒロカワ：ゴードンの機能的健康パターンに基づく看護過程と看護診断 第 6 版 学研メディカル秀潤社：看護過程に沿った対症看護 学研メディカル秀潤社：疾患別看護過程の展開	
備考		